

ハスカップ日本一を目指して 移動販売車で美味しさをお届け！

山口 善紀（勇払郡厚真町）

事業者プロフィール

所在地：勇払郡厚真町

代表者：山口 善紀

生産物：ハスカップ

事業の特徴：30年かけて品種選抜した「ゆうしげ」「あつまみらい」等の品種の栽培



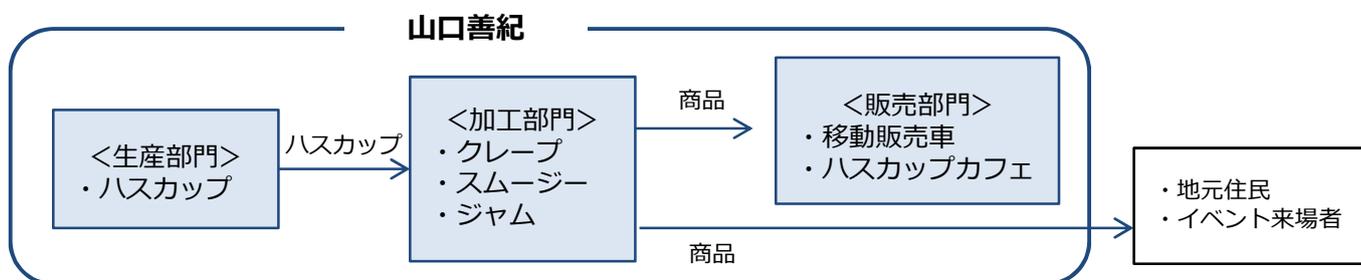
1 6次産業化への経緯・概要

- ・平成17年、Uターン就農した際、日本一のハスカップ農家になること、そのために地元の厚真町を日本一のハスカップ産地にすることを目指した。
- ・ハスカップの美味しさを広くPRするために「すっぱい」「苦い」といったイメージを変えることができる加工品開発に取り組むこととした。
- ・平成26年3月、移動販売車を導入してクレープ等の販売を開始した。
- ・品種選抜を行った苗木の販売、増殖許可といった産地づくりへの貢献や6次産業化の取組が評価され、平成29年に第10回コープさっぽろ農業賞で最高賞の北海道知事大賞を受賞した。

2 活用した支援施策

- ・総合化事業計画認定（H24）
- ・厚真町起業化支援事業（H26）
（移動販売車購入への補助）

《事業体制図》



3 生じた課題と対応方法

- ・ハスカップの風味を残しつつ、酸味等を抑えた加工品の開発
→ハスカップソースの開発過程で、酸味等を弱めつつフレッシュさを出すことに成功。
- ・人件費の抑制
→当初は毎日稼働させていた移動販売車を、土日営業とイベント出店に限定することで販売員の雇用を見直した。これにより売上高は減少したが、人件費の減少で収益性が高まった。

4 今後の展望

- ・ドライハスカップを開発して、売上拡大を図る。
- ・平成30年9月の北海道胆振東部地震により被害を受けた畑の復旧を図りながら、カフェスペースを備えた自家加工場の整備と新商品開発に取り組む。

5 6次産業化へのアドバイス

- ・6次産業化に取り組むことで新たな収入源を確保することができ、経営に対する安心感が生まれます。



▲ハスカップクレープ

▲移動販売車「ハスカップワゴン」
(厚真町起業化支援事業を活用)

ハスカップをイメージした真黒な生地のクレープは、しっとり&もちもち感たっぷり。ホイップクリームやチョコのトッピングが可能で、ハスカップの風味と爽やかな酸味をいかしたソースにとってもマッチしています。

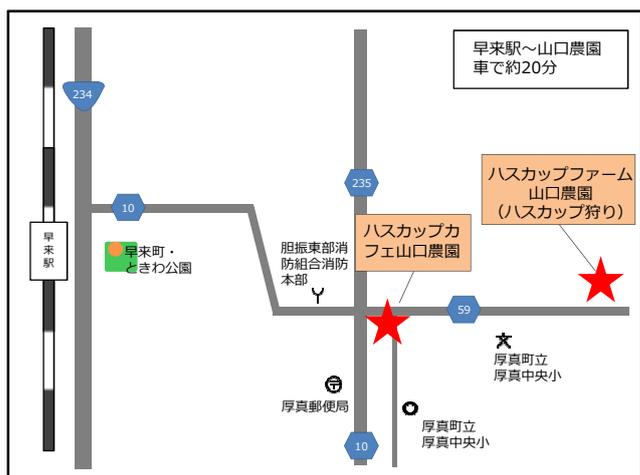
▼ハスカップブリュレクレープ



▲ハスカップジャム



PICK UP !



お問合せ・アクセス

ハスカップファーム 山口農園

住所：〒059-1622

北海道勇払郡厚真町字宇隆163-5

TEL：0145-27-2137

URL：<http://hasukappu.com/index.html>



ハスカップスムージー

ハスカップの酸味がきいた、さっぱりとしたスムージーです。なめらかな口当たりとほのかな甘みで、とても飲みやすくなっています。

主な販売先：山口農園ハスカップカフェ、移動販売車

販売単価：450円/個（ミニサイズ）

550円/個（レギュラー）